

日本園芸療法学会

News Letter No.25

2024 年 8 月 31 日発行

日本園芸療法学会事務局

〒550-0001 大阪市西区土佐堀 1 丁目 4-8 日栄ビル 703A

有限会社あゆみコーポレーション内

E-mail : office@jht-assc.jp



1. 理事長挨拶

浅野房世

暑い中にも、夜には虫の音が聞こえ始めました。熱中症やコロナに打ちのめされる事がなく、お過ごしですか？

さて、この暑さの中に、友人が台湾から「庭を見たい」と京都にやってきました。

彼らが暑さに慣れているとはいえ、庭を見学することは無理だと考えて、建物内から庭を眺められる名所を探しました。思い付いたのが京都迎賓館です。迎賓館は 2005 年にオープンしましたが、桂離宮や修学院離宮より簡単に見学をすることが出来ます。



車寄せを通り、セキュリティチェックを受けると、

迎賓館の中に入ります。随行者の待合を抜けると廊下から広い庭を一望できます。各部屋からも庭を眺めることができます。まさに「庭屋一如」(ていおくいちによ)です。

この言葉は、禅語のようですが、庭と建物の関係を述べた造語です。庭と建物が一つに融け合った空間が人の住まうところであるという意味です。

本来、日本家屋は座敷のまわりに廊下があり、その廊下を介して庭と座敷の間に空気がしみわたる仕組みでした。これを数寄屋づくりと呼びます。

もちろん、この迎賓館はセキュリティ上、空気がしみ渡ることはありません。しかし視覚的には庭と建物が一体に感じられ、庭にいるのか、部屋内に居るのか、錯覚するほどです。しかも外気温が 38 度であっても室内は快適温度が保たれています。

この建築・内装・造園は、日本の名工が集められて作りあげたモノです。建築は日建設計、内装は数寄屋大工として日本一と言われた故中村外二氏を中心に、庭は「桜守り」として有名な佐野藤右衛門氏を中心に、その分野の技術が集められました。家具・襖・障子・絨毯・唐紙照明・緞帳…。あらゆるものが各人の威信をかけて迎賓館の整備にかかりました。現在も、一年に一度、整備に関わった名工たちが、一堂に介し「自分の仕

事が経年のなかで問題なく生き続けているか」を確認する日が決められています。襖に関わった知り合いは、「同窓会のようにでありながら、産み落とした子どもが、20年の月日の中で上手に成長しているかを確認する日」として、気を引きしめてこの日を迎えるそうです。

私事です、アカデミアで園芸療法の教鞭を執る前はランドスケープの計画に携わっていました。庭は出来上がると、一人歩きを始めます。人が空間を育てると同時に、空間が人を育てます。だからこそ創った空間が、どのように育ち、その空間から人がどう影響を受けるかを、確認する責任があります。

園芸療法のガーデンづくりに携わる方も多いと思います。心に留めていただきたい事です。
迎賓館の庭を見ながらそのような事を思いました

2. 人間・植物関係学会、日本園芸療法学会 2024 年合同年大会のご案内

(1) 開催概要

日 程 : 令和6年11月9日(土)・10日(日)

場 所 : 神戸学院大学ポートアイランド第1キャンパス(兵庫県神戸市中央区港島1-1-3)

アクセス : 神戸新交通ポートライナーみなとじま(キャンパス前)駅から徒歩約6分

三宮駅からみなとじま駅までは直通9分です。詳細は以下のウェブサイトをご確認ください。

<https://www.kobegakuin.ac.jp/access/portisland.html>

開催方法 : 現地参加による対面開催

大会長 : 中西保太郎(適寿リハビリテーション病院 / 日本園芸療法学会理事)

副大会長 : 札埜高志(兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科 / 人間・植物関係学会理事)

大会テーマ : 植物を介した心のケアを見つめ直す～神戸からの原点回帰～

プログラム :

1日目 11月9日(土)

11:00～ 受付開始

11:00～12:00 グループ活動発信ブース OPEN、ポスター貼り付け開始

13:00～13:05 開会挨拶(大会長)

13:05～16:30 シンポジウム

基調講演 宮地尚子先生(一橋大学大学院社会学研究科 教授)

演題: 心のケアについて考える

教育講演 増田昇先生(大阪府立大学名誉教授 / LA まちづくり研究所)

演題: 都市防災への備えとともに発展してきたみどりのまちづくり

総合討論

16:40～17:40 ポスター発表

18:30～20:30 懇親会 「URBAN PICNIC」東遊園地内(神戸市中央区加納町6-4-1)

2日目 11月10日(日)

9:00～ 受付開始

9:30～10:45 口頭発表セッション1、グループ活動発信ブース OPEN

10:45～10:55 休憩

10：55～12：10 口頭発表セッション2
12：10～13：00 休憩（昼食）
13：00～14：00 人間・植物関係学会総会
14：00～14：10 休憩
14：10～15：10 日本園芸療法学会総会
15：10～15：20 休憩
15：20～16：20 口頭発表セッション3
16：20～16：25 閉会挨拶

（2）参加申し込み

申し込み期間：2024年8月1日（木）～10月25日（金）

申し込みフォーム：以下の Peatix よりお申し込みください。参加費も Peatix 上での支払いとなります。

<https://jsppr-jhta2024.peatix.com/>

大会参加費：

	学会正会員	学会学生会員	非会員
事前申込	4,000 円	1,000 円	一般 5,000 円 学生 2,000 円
当日申込	5,000 円	1,000 円	一般 6,000 円 学生 2,000 円

懇親会費：5,000 円（一般） 2,500 円（学生） 事前申込・先着 70 名

＜注意＞当日参加申込の会員の方は、正会員、学生会員に関わらず、会員番号記載書類、会費振込確認書等、令和6年度の会員であることがわかるものを受付にご提示ください。ご提示いただけない場合は、非会員扱いとさせていただきます。

（3）研究発表申し込み

演題申込登録期間：2024年8月1日（木）～9月13日（金）

発表希望者は以下の Google フォームから、演題登録を行ってください。

<https://forms.gle/hMsqUxMRL67xGEb87>

発表要旨原稿締切：2024年9月13日（金）

発表要旨は、以下のフォームに必要事項を入力、送信後、下記のメールアドレスにファイルを添付して提出してください。

<https://forms.gle/83dAFhm2AuYPEVwd8>

要旨提出先：jsppr.jhta2024peatix@gmail.com

＜注意＞ファイル名は筆頭著者名にしてください。要旨は PDF ファイルとワードファイルの両方を提出してください。

3. 第20回登録園芸療法士 認定試験

資格審査委員長

さて、少し先にはなりますが、園芸療法士・上級園芸療法士の試験についてのお知らせです。今年度も資格認定試験は、2025年2月中旬に名古屋市内で実施する予定です。詳細が確定しだいホームページに掲載しますので、受験を予定している会員の方は、ご注意ください。

4. ブラッシュアップセミナー2024 年度について

ブラッシュアップセミナー委員会

今年のテーマは「園芸療法と心」です。心のケアは、園芸療法と親和性が高い領域と考えています。また本年 11 月に神戸で開催される大会（人間・植物関係学会、日本園芸療法学会 2024 年合同大会）の基調講演は震災とトラウマ(宮地尚子:一橋大学大学院社会学教授 精神科医)がテーマとなっています。大会の基調講演を含め、2024 年度はセミナー3 回と大会の 4 回を通して「心」を学ぶシリーズです。(詳細は別紙)

第 1 回 子どもの発達障害とは何か、園芸療法士ができる事

10 月 5 日 土曜日 10:00

担当講師 前田 洋佐 先生

第 2 回 気分障害とは何か、園芸療法士ができる事

12 月 8 日 日曜日 10:00

担当講師 神庭 重信 先生

第 3 回 適応障害とは何か、園芸療法士ができる事

開催 1 月 予定 (HP お知らせで掲示)

担当講師 石川 晴邦 先生

5. 日本園芸療法学会法人化の進捗

前回のニュースレター以後の法人化のお知らせです。

「当学会が分離独立した親学会である人間・植物関係学会と一体化で法人化を検討する」という案が、2023 年秋に法人化検討委員会で提案されたために、人間・植物関係学会理事会に打診しました。人間・植物関係学会理事会では、ワーキングチームを作り本案件に対し検討しました。

ワーキングチームの結論は「現状の両学会の関係を続けたい。合同大会などで関係性を保ちながら、学会それぞれは個別の動きをする」となりました。当学会の法人化検討委員会は、この回答をうけ、日本園芸療法学会単独で法人化をすすめることになりました。

つきましては、2023 年度にすでに作成しておりました法人定款（案）を、再度お送りいたしますので、お目通しください。

事務局からのお願い

【所属先・住所等の変更について】

引っ越しや転勤などで所属先・自宅住所に変更が生じた場合、特に、2024 年 3 月で卒業された学生会員の皆様は、新所属先または新住所について、必ず事務局 (office@jht-assc.jp) までご連絡願います。

【年会費や投稿料の振込みについて】

年会費口座、大会口座、資格審査口座は、すべて別口座です。入金確認後に各種事務作業を行いますので、振込みの際にはお間違えにならないように、お願いします。入金確認ができない場合、事務作業が遅滞しますので、ご留意願います。また、論文投稿料も誤振込が増えております。投稿前に必ずホームページまたは最新の学会誌で投稿料をご確認のうえ、振込用紙には投稿種別と金額内訳を明記ください。